

<乞研究室掲示>

第 192 回 化学コースコロキウムのご案内

日時： 2012 年 1 月 26 日（木曜日）15:30 ~ 17:00

場所： 8 号館 301 室

講師： 大熊健太郎 先生（福岡大学理学部 教授）

題目： 「ベンザインとケトン、チオケトン類との反応による複素環化合物の合成」

講演要旨： アライン(ベンザイン)は反応活性な中間体で、1940年代から多くの研究者がその構造及び反応の特異性のために研究を続けてきた。1983年の小林(九州大学)による新規ベンザイン前駆体の合成により、1990年代の後半から炭素-炭素単結合の挿入反応や炭素ヘテロ原子二重結合の付加反応が収率よく進行することが判明した。現在まで多くの研究者がこの前駆体を利用して複素環化合物の合成に応用している。本講演では炭素ヘテロ原子二重結合の付加反応を中心として、エポキシドやアミド類との反応も含めて新規複素環化合物の合成とその機構について述べていきたい。

連絡先：理工学系化学コース・清水敏夫（内線 3585）